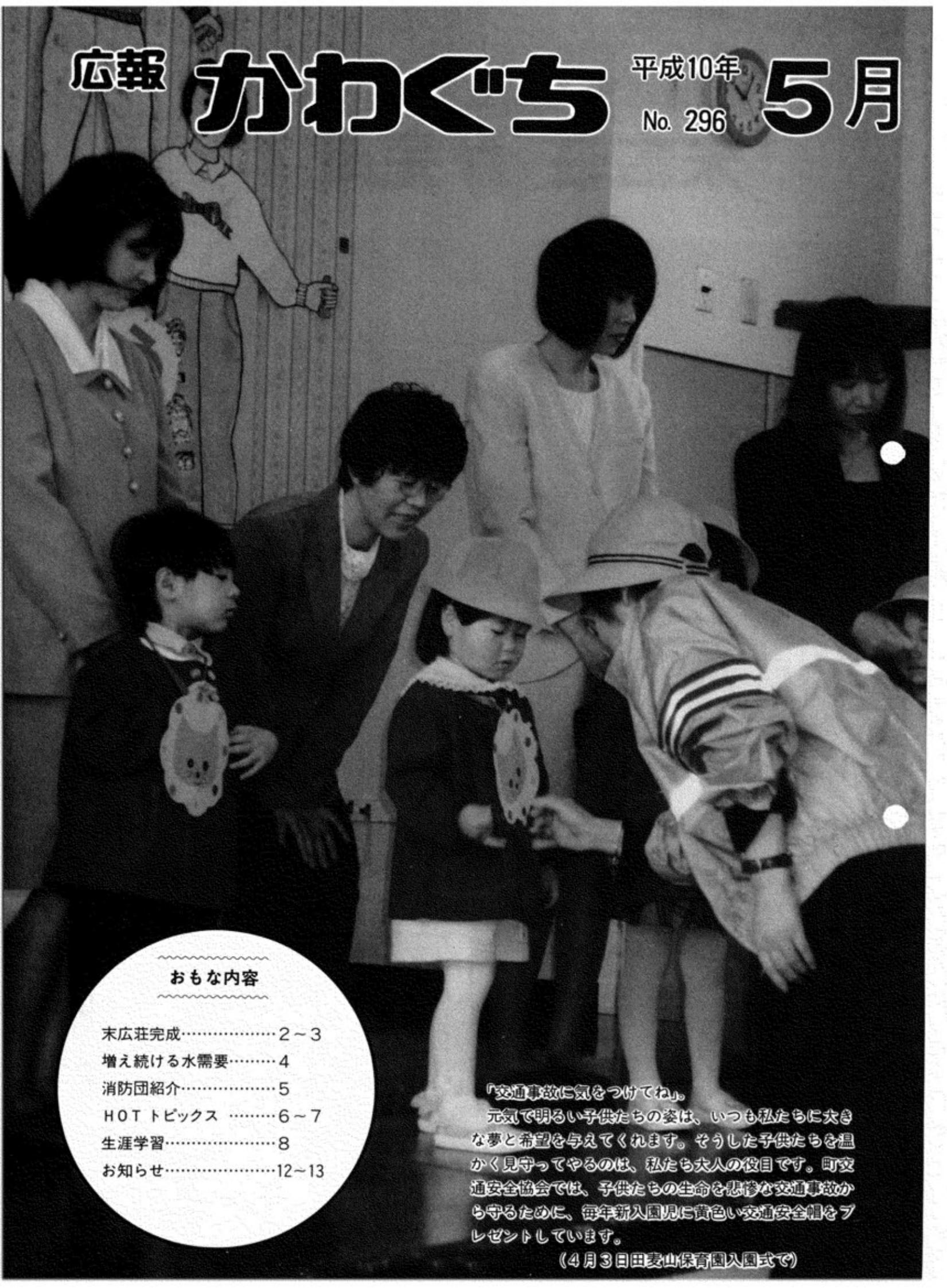


広報 かわぐち

平成10年
No. 296 5月



おもな内容

- | | |
|----------|-------|
| 末広荘完成 | 2~3 |
| 増え続ける水需要 | 4 |
| 消防団紹介 | 5 |
| HOTトピックス | 6~7 |
| 生涯学習 | 8 |
| お知らせ | 12~13 |

「交通事故に気をつけてね」

元気で明るい子供たちの姿は、いつも私たちに大きな夢と希望を与えてくれます。そうした子供たちを温かく見守ってやるのは、私たち大人の役目です。町交通安全協会では、子供たちの生命を悲惨な交通事故から守るために、毎年新入園児に黄色い交通安全帽をプレゼントしています。

(4月3日田麦山保育園入園式で)

新緑の山あいを温泉行きのバスが行く。昨日からの雨にまちは煙るようになつすらと霧つていて。山の木々は水を含み黒々として緑を一層深くしている。この時期まちが一番美しく見える。「この温泉に入るとよそのところは入れません」とお世辞まじりに町外から来たといふ客が語りかけてくる。温泉まりが趣味というその客は次々と名前をあげて温泉談義を続ける。私のみならず、そばで聞いていて悪い気のしない一時である。

コラム

町長室から④

川口町長 星野和久

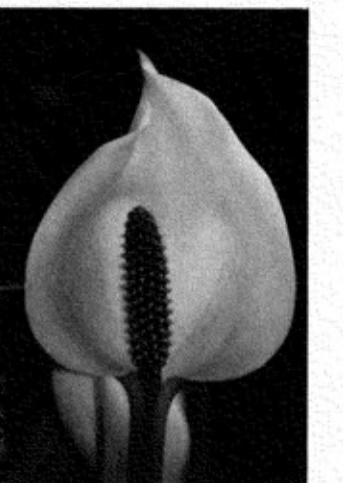
バスを通してもうつたが、小千谷の病院に行くバスとの接続がよくないとか「町長はおう方のこととは、どうしてくれるんだ」などとも。当然、内的主要地域をくまなく入れて路線を組み、バス会社と接渉しました。それでも「町内全域にバスを一斎に走らせる」とが、公平で公正な町政の運営である。なるほど、それではバスは何時になつたら通るかわかれません。ところで、ここに政治と行政の本質がかい間見えるのであります。町民の全てが満足するバス路線の運行という理想に向かって町政は運営されなければならぬといふ政治と行政に課せられた宿命があるのであります。

まちの中心から比較的遠い地域の人達からも、温泉を気軽に利用してもらうため、診療所経由でバスを走らせることがありました。努力の甲斐あつて4月1日から運行できましたのもつかの間、他の地域からも色々と要望がありました。「せつかく

ミズバショウは、兵庫県以北の湿原や湿润な林内に群生するサトイモ科の植物で、川口町では3、4ヶ所の沢奥に僅かに咲いています。それが見られますが、自生か移植されたものかよく分かっていません。

川口の山野草 (13) ミズバショウ

(サトイモ科)



人口の動き 10.4.20現在

* ()内は前回からの増減

男	2,994人	(-2)
女	3,155人	(-9)
人口計	6,149人	(-11)
世帯数	1,573戸	(+7)

ミズバショウは、根茎が太く、葉に先立つて花序が開きます。花茎は高さ十から三十七センチ。仏炎苞は白色卵形で、円柱状の花序を包んでいますが、一般にこの仏炎苞を「花」と見間違えています。「花」は花序に密生する淡緑色の六角状の直径三から四ミリの無数の小さな尖起物です。花は花被片が四個。両性で、雄しべ四個、雌しべ一個があります。

名の由来は、花の散ったあとに長さ八十センチほどに成長する葉が「芭蕉」に似ていることからいわれています。

(写真・文 木沢 鈴木良治さん)

あとがき

山の緑が急にカガヤき出し、吹く風も心地良く感じる本当に良い季節となりました。▼今月号から企画商工課で広報を担当することになりました。これから広報は、各課からの広報委員による横断的な作り方を行うことになります。名課の情報や各地域へ戻つての話題など、各編集委員からいろんな記事が出され、少しでも良い広報にはればと思います。▼皆さんからもいろんな話題がありましたら、広報担当までお寄せください。



広報かわぐち No.296 / 平成10年5月号

発行／新潟県川口町(代表者 川口町長 星野和久) 企画・編集／川口町役場企画商工課 印刷／菊山勝堂(〒949-7592 新潟県北魚沼郡川口町大字川口1974番地26 ☎0258-89-3111)

広報かわぐちは
再生紙を使用しています。

ふれあいボランティア教室

「みんなの介護教室」の開催について

社会福祉協議会では、本格的な高齢化社会の到来とともに介護保険制度導入による地域福祉を推進するため、住民の参加を得た介護保険サービスの基盤を図ることを目的として、介護教室を開催します。

【日程・内容】

- ▽7月2日㈭ 午前9時～正午
会場／末広荘
内容／障害体験学習とレクリエーション
- ▽7月8日㈬ 午前9時～午後4時
会場／末広荘
内容／介護実習
講義／川口町の福祉サービス制度について
ボランティア活動の実際
- ▽7月17日㈮ 午前9時～正午
会場／末広荘
内容／調理実習・食事介助
- ▽7月23日㈭ 午後1時～午後4時
会場／末広荘
内容／障害体験学習と介護方法指導
- ▽8月5日㈬ 午前9時～正午
会場／末広荘
内容／救急法について
- ▽8月21日㈮ 午前9時～午後4時
会場／小出町 小出本田病院
内容／見学実習・話し合い・修了式
講義／痴呆性老人の介護について
痴呆性老人を理解するために

*6コース修了者には「修了証書」を授与します。
また、介護ボランティアとしてぬくもり荘や地域の在宅介護などの場で活躍していただきます。

【申込み・問い合わせ先】

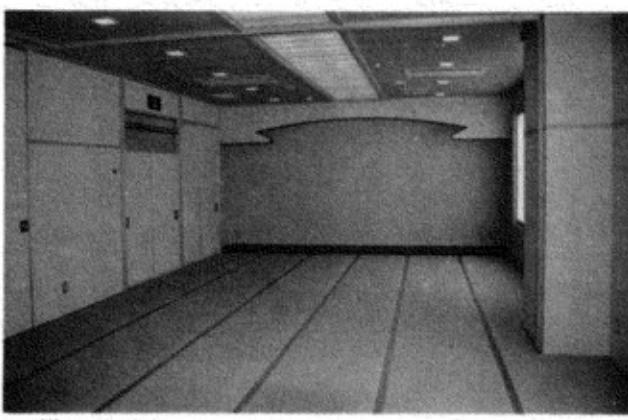
社会福祉協議会 TEL 89-3117

【募集人員】 20名（定員になり次第締め切ります。）

【締切】 平成10年5月15日

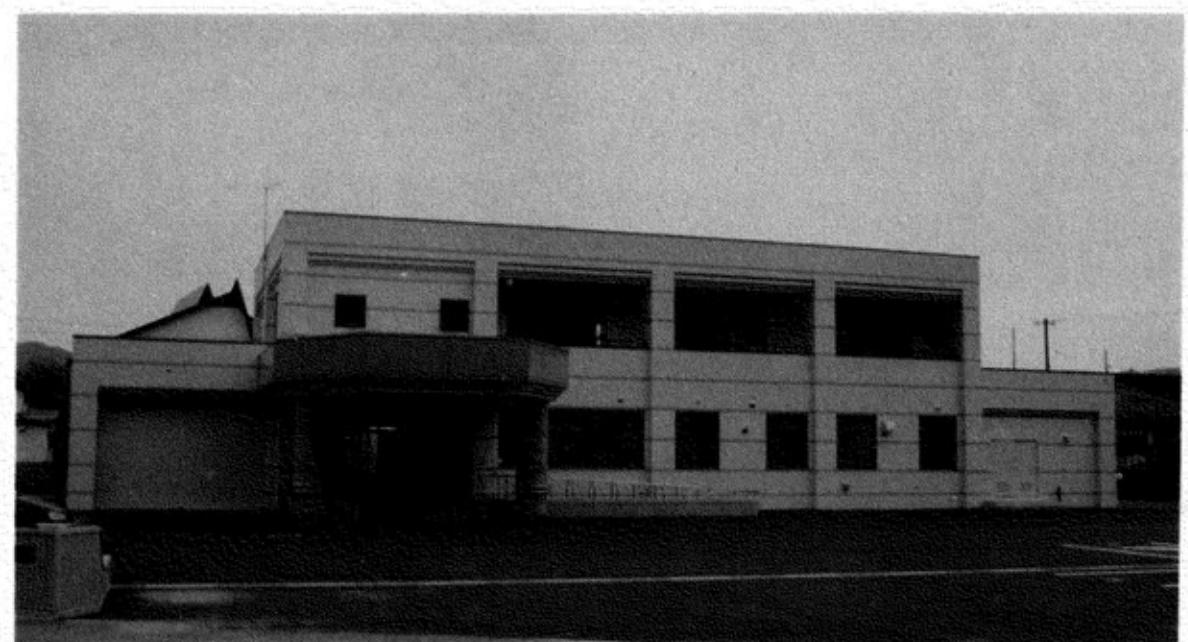
案内図

新末広荘



川口町高齢者福祉施設

『末広荘』が完成！



高齢者のふれあいの場として親しまれている
「末広荘」が完成しました

新しい末広荘は、県営あけぼの団地前（東芝照明プレシジョン隣地）に建設され、敷地は約2,300m²で、駐車場もゆったりと確保されています。

建物は、鉄筋コンクリート造り二階建て、延べ面積752m²で、一階に事務室、相談室、談話室（和室36畳）、調理実習室、浴室などを、二階に多目的集会室を配置し、各部屋に冷暖房設備が完備されています。

また人にやさしい福祉社会の実現を目指す「新潟県福祉のまちづくり条例」に適合され、スロープや手すり、身障者トイレ等を設置し、内部の段差を解消することにより高齢者や身障者も安全に利用できるよう配慮されています。

高齢者や身障者、福祉団体をはじめ、サークル活動や集会施設として、また町民の生涯学習の場として大いに活用してください。

【利用時間】

TEL	89-3117	午前8時30分～午後10時
【申込み先】	末広荘 福祉保健課	【問い合わせ先】

